

令和4年度 水稻斑点米カメムシ類トラップ情報（8月下旬）

斑点米カメムシ類の発生量は平年よりやや少ない状況です。

1 発生状況

(1) アカヒゲホソミドリカスミカメ

8月下旬のすくい取り調査における捕獲数は、津軽地域、県南地域ともに平年より少なかった。性フェロモントラップでは、津軽地域において畦畔、本田とも同程度の誘殺が認められ、県南地域では畦畔でのみ誘殺が認められている。また、誘殺数は両地域とも減少傾向にある。予察灯における誘殺数は、木造、八戸で平年より少なく、青森で平年並に推移している。

(2) アカスジカスミカメ

8月下旬のすくい取り調査における捕獲数は、津軽地域、県南地域ともに平年より少なかった。性フェロモントラップでは、津軽地域において畦畔、本田ともに誘殺が認められている。また、津軽地域における誘殺数は、8月4半旬から5半旬にかけて増加している。県南地域では8月4半旬以降、誘殺されていない。予察灯における誘殺数は、青森、八戸で平年より少なく、木造で平年並に推移している。

2 すくい取り調査（地区予察ほ）

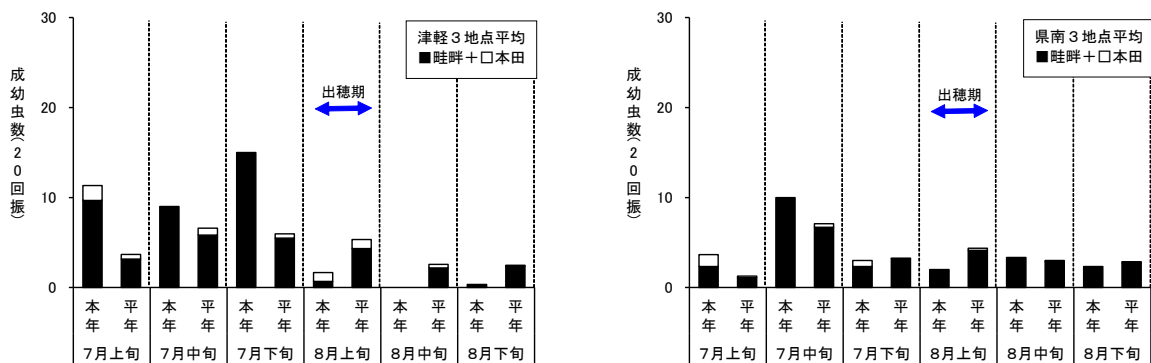


図1 すくい取り調査におけるアカヒゲホソミドリカスミカメの捕獲状況

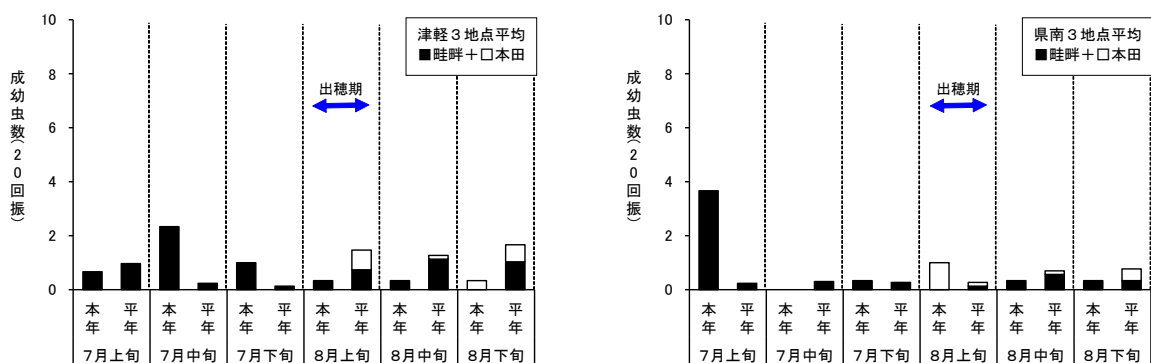


図2 すくい取り調査におけるアカスジカスミカメの捕獲状況

3 性フェロモントラップ（地区予察ほ）

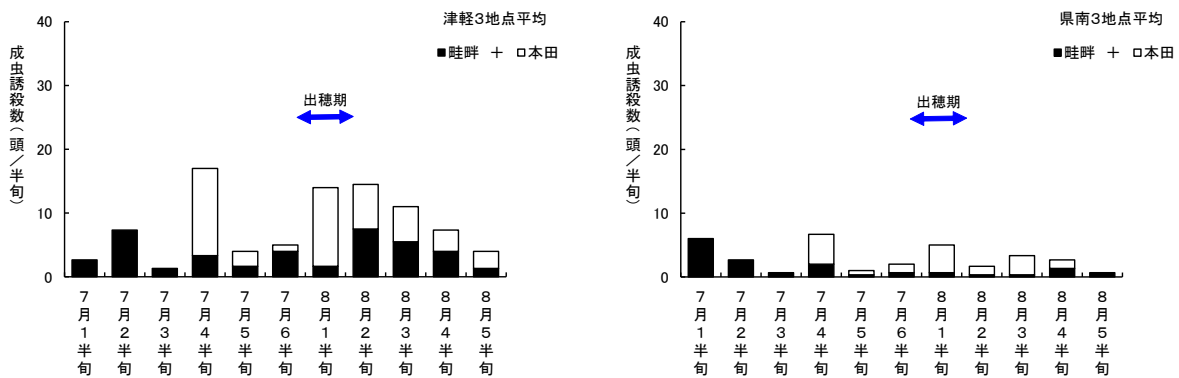


図3 アカヒゲホソミドリカスミカメの半旬別誘殺推移

注) 1 本田のトラップについては、7月4半旬から設置している。
 2 津軽1地点（鶴田）における8月2～3半旬は、大雨の影響で欠測。

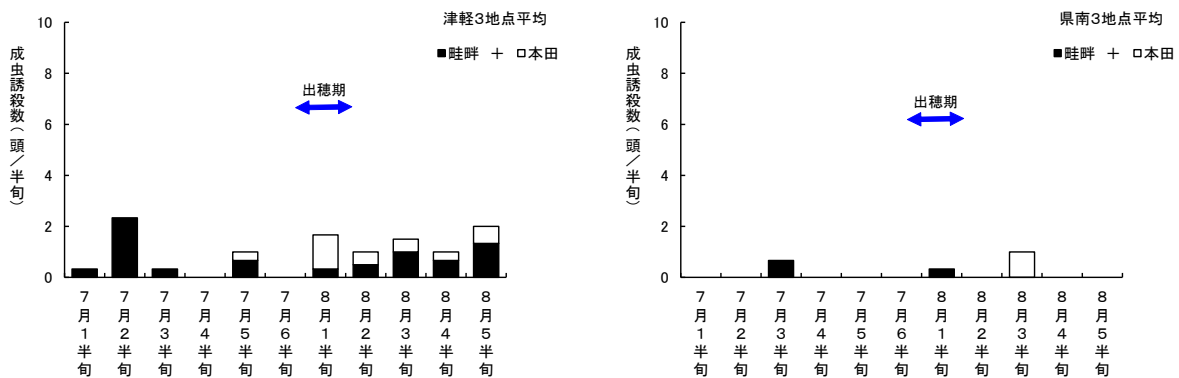


図4 アカスジカスミカメの半旬別誘殺推移

注) 1 本田のトラップについては、7月4半旬から設置している。
 2 津軽1地点（鶴田）における8月2～3半旬は、大雨の影響で欠測。

4 予察灯における誘殺数

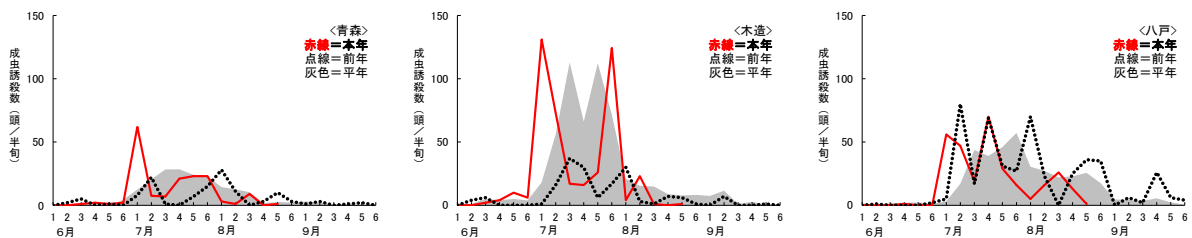


図5 アカヒゲホソミドリカスミカメの半旬別誘殺数

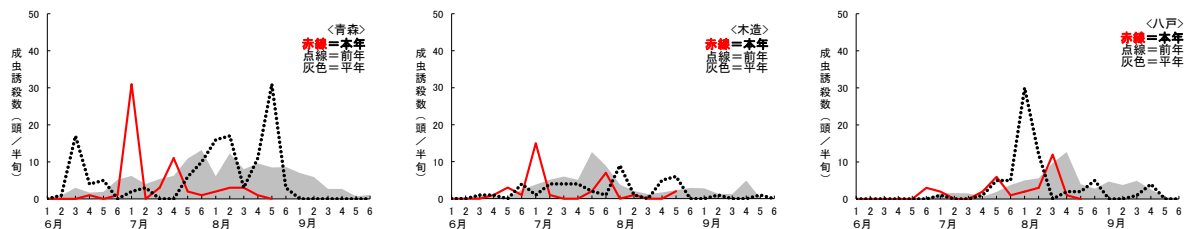


図6 アカスジカスミカメの半旬別誘殺数

県民の皆さまへのお願い
 新型コロナウイルス感染拡大防止

<https://www.pref.aomori.lg.jp/koho/covid19kakudaiboushi.html>

《この情報に関する問い合わせ先》
 青森県病害虫防除所 〒030-0113 青森市第二問屋町4-11-6
 TEL:017-729-1717 fax:017-729-1900 担当：技師 濱端 駿